

東北地方の



玩具具たち

— 東日本大震災を忘れない —



【東北文化の日】
10/29日土・30日日
【関西文化の日】
11/19日土・20日日
入館無料

第78回企画展



会場 3階企画展示室

休館日 毎週火曜日 (ただし10月25日は閉館)

2016年 10月8日(土) ~ 11月27日(日)

開館時間 9:30 ~ 16:30 (入館は16:00まで) 入館料 大人400円/小・中学生200円

▶ 20名以上の大人団体は300円 ▶ 小・中学校の学校単位の団体は無料(事前申込必要)
▶ 障がい者とその介護者各1名は無料(受付カウンターに障がい者手帳をご提示ください)

【後援】 奈良県天理市 / 奈良県教育委員会 / 天理市教育委員会 / 読売新聞社 / NHK奈良放送局

【協力】 日本人形玩具学会 / 東京けし友の会 / 仙台郷土玩具の会 / 青葉けし会 / ふくしまけし談話会 (順不同)



次回予告

2017年新春展「紙で遊ぶ世界—折紙とおもちゃ絵—」2017年1月5日(木) ~ 2月27日(月)

世界の生活文化と考古美術の博物館
天理大学附属
天理参考館

78th Feature Exhibition
Folk Toys of the Tohoku district - Remember The Great East Japan Earthquake of 2011-



①



②



③



④

2011年3月11日に発生した東日本大震災では東北地方をはじめ、東日本に甚大な被害が生じました。さらに今年4月には熊本県・大分県を震源とする平成28年熊本地震が発生しました。被災された皆様にご心配をお見舞い申し上げます。困難な状況がいまだに続いておりますが、着実な復興への歩みが止まることはありません。

当館では開館以来、東北地方の資料を収集・展示してまいりました。その総数は民俗資料約2000点(内訳…こけし1100点・郷土玩具700点・生活道具200点)、考古美術資料約4100点(内訳…縄文

東北地方の玩具たち

— 東日本大震災を忘れない —

第78回企画展



⑤

時代4000点・ほか1000点)のほりです。

今回の企画展では、こけしをはじめとする東北地方の郷土色豊かな人形・玩具を紹介いたします。古来より良質の馬の産地として人と馬の関わりが密接であったため、三春駒やチャグチャグ馬コなど多彩な馬の郷土玩具が揃っているのが特徴です。また、堤(宮城)、相良(山形)、花巻(岩手)の土人形を合わせて東北の三大土人形と呼びますが、これらは江戸時代に土人形の創始とされる京の伏見人形の影響を受けて作られた始めたものです。しかし伏見人形の単なる模倣に終わらず、三大土人形以外の東北の各産地でも、それぞれ独特の型を生み出し、彩色が花開きました。いずれも個性的で優美な人形たちです。さらに湯治場のみやげものとして生まれたこけしは、東北を代表する木の郷土玩具です。今回は東北地方に存在する伝統こけし11



⑥



⑦

系統のなかから遠刈田系(宮城)と土湯系(福島)の2大産地のこけしを紹介いたします。さらにこけしに関連した玩具としてマトリョーシカをはじめとする外国の木製玩具や、今年の大地震で被害を受けた熊本県の玩具も展示いたします。

素材で優しいかたちと、それに対比する鮮やかな赤や群青に彩られた子どもを愛おしむ心にあふれた東北地方の玩具をどうぞお楽しみください。そしてこれらをご覧いただくことで、この地で育まれてきた豊かな文化をご理解いただければ幸いです。東日本大震災から5年が経つても、深い悲しみは決して絶たれることはありません。そして、東北の皆様へ寄り添う私たちの思いも変わることはありません。豊かな森林資源や海の恵みを活かして優れた文化を育んだ東北地方、この美しい地域の一日も早い復興を祈念してこの展覧会を開催いたします。



⑧



⑨

イベント情報

1 伝統こけし工人によるろくろ挽きと絵付け実演
 【東北文化の日】10月29日(土) 佐藤誠孝 弥治郎系工人
 【関西文化の日】11月19日(土) 佐藤正廣 遠刈田系工人
 ともに13:00~16:00 3階ロビー



2 トーク・サンコーカン(公開講演会)
 「みちのくのこけし」幡鎌 真理(当館学芸員)
 11月26日(土) 13:30~ 研修室

3 ギャラリートーク(展示解説)
 10月26日(水) 13:30~・11月26日(土) 15:00~
 3階企画展示室

※1は【東北文化の日】【関西文化の日】で無料入館日につき観覧無料 2と3は入館料のみ必要 都合により実施されない場合もございます。予めご了承ください。

- ①小野獅子(福島) ②松川達磨(宮城) ③天神(左から時計回りに福島、福島、福島、宮城、福島)
- ④土湯系こけし(佐久間由吉)(福島)
- ⑤おさん女(熊本) ⑥マトリョーシカ(ソ連) ⑦笹野野(山形) ⑧羊灯人形(秋田) ⑨遠刈田系こけし(佐藤三蔵)(宮城)

【交通】JR・近鉄天理駅下車、徒歩20分 西名阪天理インターより南へ3km(駐車場あり・無料)
 ※期間により駐車場への入場・駐車が規制される場合があります。

【問い合わせ】天理大学附属天理参考館 〒632-8540 奈良県天理市守目堂町250番地
 TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721 URL <http://www.sankokan.jp/>

世界の生活文化と考古美術の博物館
 天理大学附属
 TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM
天理参考館

